

# おーぷん

社会福祉法人さざんか会法人広報誌『おーぷん第 101 号 2025 夏』

発行：さざんか会法人本部 / 船橋市行田 2-8-1 / ☎047-404-1135

編集：おーぷん編集委員会 / けいよう / 船橋市二和西 5-10-1 / ☎047-411-8177

2000 年に始まった介護保険制度ですが、今年で四半世紀を迎え、制度の維持が曲がり角に差し掛かっているようです。

大きな課題の一つは“財源”の問題が挙げられます。この間、高齢化は一層進んでおり、今日団塊世代は全員が後期高齢者となりました。初期に比べ、この制度を利用する人が圧倒的に増加したのであり、要する費用も増大しました。制度出発時に比べ

てその費用は3倍に膨れ上がったとのこと。

介護保険制度の財源は50%は公費・税金であり、残り50%は40歳以上の被保険者が納める保険料で成り立っています。保険料も年々負担が重くなってきました。この傾向は今後も継続されそうです。

障害福祉サービス制度と大きく異なるのは利用に当たり、概ね自己負担が求められます。応

益負担として、利用したサービスの種類や量等により、1割から3割までとなります。一部の人は、減免や免除の対象となるようですが。

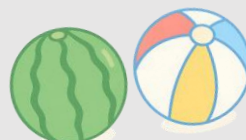


## 『65歳の壁』

社会福祉法人さざんか会 理事長 宮代 隆治

### おーぷん 101 号目次

- P 1 「65歳の壁」  
さざんか会 理事長 宮代隆治
- P 3 さざんか会  
永年勤続表彰式
- P 4 北総の里だより  
・北総育成園  
・笹川なずな工房
- P 8 各事業所だより  
・のまる  
・けいよう  
・ゆたか福祉苑  
・カメラアハウス  
・のまのまホームズ  
・とらのこキッズ  
・さざんかキッズ
- P 1 2 令和 6 年度  
法人決算報告



もう一つは“人材”の問題です。利用する高齢者が増大したのであり、そのニーズを賄う介護サービスの事業も拡大、要する人材も当然比例して増えなければなりません。



障がい福祉の世界もまったく同様なのですが、特に若い人たちが来てくれません。俗に3K職種と言われ、昔から人気のある職種ではなかったのですが、一段と避けられているものか。賃金等待遇面から、国から様々に配慮が届きますが人材難の克服には程遠い状態です。先日、新聞に「介護保険優先“最高裁判断”」という見出しを見つけました。

千葉市に在住の脳性まひの障がいがある76歳になるAさんは、65歳を迎えた際に市から介護保険への移行を促されました。Aさんはそれまで無償で障害福祉サービスの受給していたのであり、介護保険に移行すると原則1割の自己負担が生じることになります。生活を維持するに、この負担は納得いかずAさんは障害福祉サービスの継続を願い、要介護認定の審査を拒否しました。すると、市は一切の障害福祉サービスを打ち切ってしまうました。このような市の対応は違法である、とAさんは訴えました。



介護保険は任意ではなく、強制により成り立つものです。40歳になるとその保険料を支払う義務が生じます。そして、65歳になったときに申請によりこの保険に基づく各種介護サービスが受けられることとなります。65歳未満でも保険料納付の実績

があれば、特定の疾病から生じる介護には適応されるようです。Aさんは65歳になったとたんに介護保険への移行を求められたのでした。

確かに、障がい者に対しても65歳になると障害福祉サービスよりも“介護保険優先”が原則のようです。が、障がいにはあっても介護にはないサービスもあります。それがなくなることにより、その人の生活に支障を来したり、明らかに利便性が損なわれたりするときは、継続して障がいのサービスを利用することとは認められています。つまり、サービスの併用が認められているはずですが、介護というサービスを通して“自立支援”を概念とする介護保険制度とサービスを通して“社会参加”を目指す障害福祉とは異なるものがあります。

今回の最高裁の判断は、“介護保険優先”の原則に基づき自己負担の生じることとは当然に予定されていること、違法性の有無を判断するに市の判断が社会通念に照らし著しく妥当性を欠くか、更に検討の必要がある、として審理を差し戻したものです。

あくまで、“介護保険優先”を前提としての判決です。

当法人にも、65歳を超えた方々がいらつしやいます。年齢的にも、介護保険該当者です。と言って船橋市から、その年齢になつたから介護保険に移行して下さい、と迫られたことは皆無のようです。今、利用しているサービスが介護サービスには見当たらない、ということもありましょうが。市町村のこの“65歳の壁”とも称される問題への対応はまちまちのようです。

何が何でも介護保険へ、は問題です。場合によっては介護保険へ。長年慣れ親しみ生活に必需のサービスは使い続けたい。つまりは、介護保険への移行を原理原則として振りかざすのではなく、柔軟に両サービスの併用ができるような対応であって欲しいものです。私らしい生活の実現のために。

柔軟奉行に  
お任せあれ～





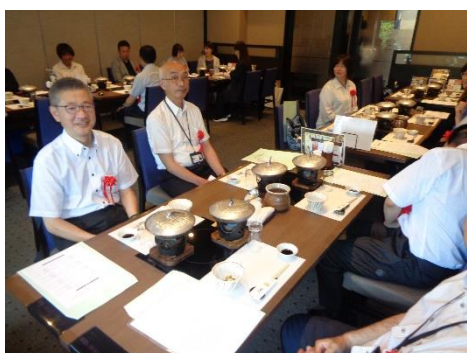
# 永年勤続表彰式

令和7年6月27日（金）「木曽路」船橋北口店にて、勤続20年以上の職員さんについて、永年勤続表彰式が執り行われました。

宮代理事長から挨拶および、永年勤続に対する感謝が伝えられ、船橋市手をつなぐ育成会佐藤会長ならびに、さざんか会後援会藤澤会長よりご祝辞をいただきました。

表彰者代表2名による挨拶の後、対象者18名の表彰が行われ、その後の会食となりました。

和やかな雰囲気の中での会食は、法人内職員同士あるいは、来賓者との有意義な交流の機会ともなり、これからの「さざんか会」を考える良い1日となりました。



宮代理事長挨拶



表彰者代表挨拶  
北総育成園 青野さん



表彰者代表挨拶  
のまのまホームズ 奥野さん



表彰者を囲み参加者全員で



会食での歓談の様子

# 北総育成園

「北総で働き、学ぶこと・考えること」

支援員 石橋絵里

私はこの4月で北総育成園に勤めて14年目を迎えました。入職したばかりの頃、まだ学生気分の抜けない私に利用者Aさんから掛けられた忘れられない言葉があります。「修行してこい!」。なんて厳しいことを言うのだろうと心が折れそうになったことを今でも覚えています。しかし、社会に出て働いた経験のあるAさんは、意識の低かった私に社会人としての自覚をもつようにという気持ちを込めてその言葉を掛けてくれたのでは、と感じられるようになっていきました。そのAさんがだんだんと「おはよう、今日何時までいるの?」「お疲れさま! 気をつけて!」と声を掛けてくれるよう

になった時には、社会の一員として、北総の一員として認めてもらえたように感じ、とても嬉しかったことを思い出します。



「利用者さんは見えています、聞いています」と先輩職員から掛けていただいた言葉がまさにその通りで、誠実さや謙虚さ、丁寧さはすべての利用者さんに伝わっていることを意識し、初心をいつまでも忘れずにいたいです。

北総では、「働くこと・生きること」を理念とし、開園当初から利用者さんと職員が共に働く作業を中心とした生活を送っています。私がこのことの基礎を学んだのが、一年目に配属された園芸班での作業です。運び仕事、置き肥（鉢に肥料を与える作業）、草取りなど利用者さんそれぞれが得意なことを活かした仕事ができるよう環境を整えていくことで、どんな障害を抱えていても必ず活躍できる場面がある。作業終わりにはその日の頑張りをきちんと評価し、やる気へと繋げていく。それによって北総での暮らしがより張り合いのあるものとなっていく。この職員の関わりが利用者さんの「働くこと・生きること」の暮らしに繋がっていくのだと学んだ作業でした。この十数年で高齢化や重度化が進み、今までの活動が困難になる方もいます。そして朝から夕方まで行われていた作業も、コロナの流行もあり半日となってしまう。それでも利用者さんは作業を一番に考えてくれています。規模は小さくなったとしても今できることを大切にし、やりがいや楽しさを

私自身も感じながら共に作業に励んでいきたいと思っています。私は現在北総で働きながら一児の子を育てる母親として、日々子育てに奮闘しています。



親となった今、保護者の方々からの言葉により一層重みを感じるようになりました。先日開催された保護者職員懇談会には、多くの保護者の方々に参加していただきました。「いつもありがとうございます、ありがとうございます」「迷惑ばかりかけますが、よろしくお願いします」とお言葉をいただき、身が引き締まる思いでした。我が子はつらい思いをしていないだろうが、元気に暮らせているのだろうか、などなど、毎日会えないからこその不安な気持ちをたくさん抱えているのではないかと思えます。その不安な気持ちを取り除くためにはやはり、支援者と





しての基本である利用者さん一人ひとりとしっかりと向き合う姿勢、気持ちに寄り添う姿勢がとても大切なのだと思います。その姿勢はきつと保護者の方にも伝わっています。改めて支援者として、そして自分も子を持つ親としての自覚を持ち、保護者の方々の思いに応えていきます。



田んぼの間をウォーキングです



茨城県日川浜海岸までドライブ



木工班作業風景（一生懸命仕事します）



桜の季節は皆でお花見に行きました



ひょうたん磨き・焼き板製品づくりで頑張ります



# 笹川なずな工房

「笹川なずな工房に入職して、  
工房のジャムのように、風景のように」

支援員 松島 由季代

「ああ、いいところだなあ」  
笹川なずな工房で働きたい！と  
思い工房を訪れた際、私が最初  
に思ったこと、思わずつぶやい  
た一言です。

四月に実習をさせていただき、  
利用者さんの限らない優しさ、  
たくさんの方の魅力に触れ入職を決  
意しました。そして、「利用者さ  
ん、職員のみなさん、自分も含め  
たみんなが“何だかいい一日だ  
ったなあ” また明日もがんば  
ろう”と考える毎日になるよう  
がんばっていききたい”という思  
いを自分の中の軸にして、五月  
より入職させていただきました。



まだスタートして二カ月です  
が、日を重ねるごとに、「今より  
ももっとこの仕事、笹川なず  
な工房が、好きになっていくだ  
ろうなあ」と感じています。その  
理由は三つあります。

一つ目の理由は、「利用者さん  
です」。

毎日おはよう！と笑顔を交わ  
し、一緒に過ごす、話す、がんば  
る、笑う、そしてまた明日！と笑  
顔で手を振る。このような日々  
を過ごす中で、一日また一日と、  
利用者さん全員がより愛しく尊  
くなってきています。休日会わ  
ない時は、ふと“どうしている  
かな”と考えてしまう程、利用  
者さんと関わらせてもらえる毎  
日が本当に楽しいです。



また、利用者さんが望んでいる  
ことは何か、どうしたらより本  
人らしさが輝くか、魅力や力を  
引き出せるかといった支援の視  
点で考えることも面白く、奥深  
く、試行錯誤の時間がこの仕事  
の醍醐味だと感じています。

“どうしたら本人が目指す方向  
に進んでいけるかな” 次はこ

んなアプローチをしたらどうか  
な”と考え、アイディアを出し  
ていく、一緒に試してみる作業  
が面白く、それでいい方向に進  
んだ時、利用者さんの笑顔や達  
成感に繋がった時は、とてもう  
れしくより面白さを感じます。

これから利用者さんの人生、  
生活に関わらせてもらっている  
ことに感謝しながら、学ばせて  
もらいながら、努めていきたい  
です。

そして笹川なずな工房のジャ  
ムのように、元々もつ本人たち  
のよさ（その素材にしかない風  
味や旨味やカラー）を大切に残  
しつつ、施設の外に出ても通用  
する、愛される利用者さんを育  
んでいきたいと思っています。





二つ目の理由は、「作業」です。私が所属するのは、ジャムやらつきようを製造する加工班です。見たこともない量の苺の収穫、鮮度・熱さと闘いながらのジャム作り、いくつもの工程を辿るらつきよう漬け…。初めての連続ですが、いろいろな経験をさせてもらえること、新しいことを覚えていくことが一つずつ増えていくことは、とても楽しいことです。

また、作業をしながら、「どうしたらもっと正確性や効率を上げられるのか」を考え取り組むことも面白さの一つであり、就労支援においても支援の引き出しが増えていくように感じています。同じように見える作業の中でも、日々変化、成長していく利用者さんからは目が離せませんし、自分自身も職人にでもなったような気持ちで鍛錬していく日々はやみつきになります。

三つ目の理由は、「職員のみなさん」です。

どんなに忙しい中でも、時間を割いて教えてくださり、たくさん声をかけてくださいます。自分からの相談や意見も聞いてくださり、一緒に考えてくださいます。

利用者さんや家族、職員のみなさんに育てていただいていることに感謝し、一日一日を、一つ一つのことを、丁寧に積み重ねていきたいです。しっかり聞いて吸収してよく考えて、できることを増やしながら、納得のいく仕事を積み上げていきたいです。

利用者さんにも、家族にも、地域みなさんにも、笹川なずな工房って「いいところだなあ」ともっと思ってもらえる、もっと愛されもっと必要とされる場所に、これまでも、これからも。

笹川なずな工房を吹き抜けるそよ風のようにさわやかに、目の前に広がる稲穂のように謙虚さを忘れずに、そして素直に元気に、がんばっていききたいと思っています。



入 職 歓 迎 式

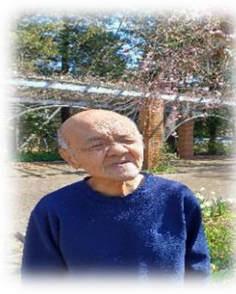


アツアツのジャムの大鍋



入職時に作成した  
「なずな」の貼り絵





# のまる

暖かな春の陽気と共に、新年度がスタートしました。今年度、最初のおーぷんは、お花見の様子を紹介したいと思います。

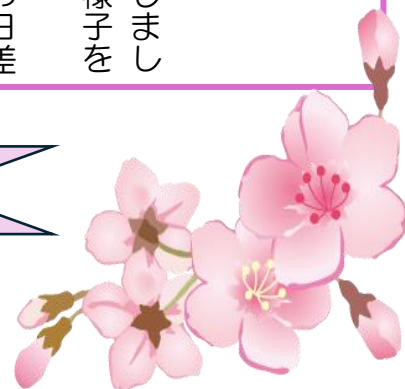
毎年恒例のお花見ですが気持ちの良い春の日差しの中、満開の桜が公園いっぱいに広がっていました。ゆっくり歩きながら周囲の景色を見上げるような仕草が見られ、桜の花や風景をじっくりと味わっておられる様子でした。途中、落ちてくる桜に手を伸ばしたり、花びらが風に舞う様子を静かに目で追う姿が印象的でした。開放的な表情や自然な笑顔が度々、見受けられ外の空間を楽しんでいただけた事が伝わってきました。来年も同じように笑顔で過ごして頂けるよう、より楽しめるお花見や外出の機会を増やして行きたいと思っています。

今年度も利用者様にとって少しでも入所生活が彩りあるものになるよう、のまる全体で努めてまいります。

7月に入り、暑さがより一層増してきました。熱中症対策として水分補給や休憩をしっかりと取り、利用者様の体調に配慮しながら健やかに過ごしていただけるよう、日々取り組みたいと思っています。今年度も宜しくお願い致します。

## 新人スタッフ紹介

① 名前 ② 出身地 ③ 趣味 ④ 一言



- ① 金沢 信行（かなざわ のぶゆき）
- ② 千葉県
- ③ 高校野球観戦・高校サッカー観戦
- ④ 50も半ばを迎え体力の衰えを感じつつも、気合を入れて頑張ります！  
よろしくお願い致します。



- ① 高橋 緑（たかはし みどり）
- ② 千葉県
- ③ ライブ&ミュージカル鑑賞
- ④ のまるでは新人ですが、障害者支援施設の支援員を17年間やってきました。少しでも皆様のお役に立てるよう、頑張ります！



# けいよう

けいように新しい風

新年度が始まり、  
けいようで働く仲間が  
増えたので、  
ご紹介します！



けいようで心機一転  
頑張ります！



名前 石戸 和哉  
出身 青森  
趣味 料理

楽しい日々が  
送れるように  
心掛けています



名前 山田 朝広  
出身 佐賀  
趣味 映画鑑賞

※ゆたか福祉苑より異動してきました。

けいようの中庭で

お花見しました!!

桜を見た利用者さんからは、  
「わー、きれい!」と、  
あちこちで嬉しそうな声が  
上がりました😊

おやつを食べながらおしゃ  
べりしたり、桜と一緒に記念  
写真をパチリ◆\*・  
思わず

春の歌を口ずさむ方も♪  
キラキラした笑顔がたくさ  
ん見られました!

これからも、季節を楽しむイ  
ベントを企画します。



## ゆたか福祉苑

暑い毎日が続いております。ゆたか福祉苑では水遊びや緑の多い  
ところへのおでかけなどで、皆様に少しでも涼を感じていただき、  
楽しく夏を過ごして頂けたらと活動しておりますので、その様子を  
ご覧頂き一緒に夏を乗り越えていただければと思います。



アンデルセン公園でのお花見



夏の和菓子で納涼お茶会



本館バルコニーにて水遊び

新年度が始まり、春が来たと思えばあっという間に夏の暑さですね。今年度は新しい利用者さん1名と運転手さん新しい職員が加わりましたのでご紹介します♪



名前 こばやし よしあき 小林 善栄  
出身地 埼玉県  
マイブーム カフェ巡り・ポケモン GO  
一言 皆さんと楽しく過ごせるように頑張ります！



名前 ひらかわ みつひろ 平川 昌嗣  
出身地 東京都葛飾区亀有  
マイブーム 愛犬のトイプードル2匹と遊ぶ事  
一言 毎日楽しく過ごしています。



名前 かしわら やすお 梶原 康雄  
出身地 大分県  
マイブーム 10年前から始めた公式テニス、やっと中級レベルまでなり毎週土日は主催しているテニスサークルのメンバーと一緒に汗を流しています。  
一言 福祉施設での仕事は11年になりますがまだまだ至らない所も多いのでどうぞよろしくお願いいたします。



### スタッフ紹介

新しく入職した ケーミトゥ KAY MI THAWさんの紹介です!!

KAYさんは高校卒業後、日本で働くことを決意し日本語を学び5年前に技能実習生として来日し、愛媛県の高齢者施設に勤務。2月に縁がありさざんか会へ。1ヶ月半程けいようで勤務し、その後4月からはグループホームで勤務しています。日本語も流暢で、努力家で頑張り屋さんです。



出身地：ミャンマー  
趣味：旅行 ジム通い  
一言：皆さんと楽しく過ごせるよう頑張ります！

グループホームでは、5月から月に1回の休日にグループホーム合同で入居者様の外出日を設定し、そこに通所事業所の職員にも手伝ってもらい、触れ合いや楽しみ・交流の場を提供しています。6月は茜浜緑地へ出掛け、海を見ながら好きなお昼を食べて海辺をウォーキングしました。マリンスタジアムの方が、遠くに見えるマリンスタジアムを指差して喜んでおられ、「行って良かったな」と嬉しく思いました。これから入居者様と楽しい時間を過ごせるよう色々と企画していこうと思います。





水遊び・プール始めました!!  
 6月中旬から気温が高いが続いていますが、そんな暑さに負けないくらい、とらのこキッズはお子さんの笑顔や元気な声に包まれています!!  
 これから暑い日が続きますが、【雨にも負けず風にも負けず】ならぬ、【湿度に負けず猛暑に負けず】元気いっぱい遊びたいと思います😊



とらのこキッズ



- ① 渡邊 彩日 (わたなべ あやか)
- ② 千葉県
- ③ バンジージャンプ
- ④ よろしくお願いします!



- ① 川尻 千尋 (かわじり ちひろ)
- ② 千葉県
- ③ 絶叫系アトラクションに乗る
- ④ いつも子ども達からパワーと癒しをもらって日々楽しく過ごしています。

- ① 名前
- ② 出身地
- ③ チャレンジしたい事は?
- ④ ひとこと



11年目を迎えたさざんかキッズ!!  
 今年度から加わった2名のフレッシュな仲間を紹介します。  
 子ども達と一緒に元気いっぱい!笑顔いっぱい!のさざんかキッズ  
 にしていきたいと思います!

さざんかキッズ



社会福祉法人さざんか会 令和6年度資金収支決算内訳書 (単位：千円)

本部

収入の部		支出の部	
経常経費寄付金収入	1,455	人件費	10,611
受取利息	121	事務費	14,426
積立資産取崩収入	8,800	固定資産取得支出	186
拠点区分間繰入金収入	49,800	積立資産支出	28,091
その他の収入	71	拠点区分間繰入金支出	6,200
		繰越金	733
計	60,247	計	60,247

けいよう

収入の部		支出の部	
障害福祉サービス費	107,820	人件費	58,340
借入金利息補助金収入	523	事業費	13,754
経常経費寄付金収入	105	事務費	20,058
受取利息	21	支払利息	563
その他の収入	3,719	その他の支出	676
施設整備等補助金収入	6,660	固定資産取得支出	355
積立資産取崩収入	1,137	借入金償還支出	7,890
拠点区分間繰入金収入	500	積立資産支出	21,586
		拠点区分間繰入金支出	7,500
		繰越金	△ 10,237
計	120,485	計	120,485

北総育成園

収入の部		支出の部	
障害福祉サービス費	405,780	人件費	258,375
経常経費寄付金収入	955	事業費	62,327
受取利息	54	事務費	56,704
その他の収入	3,966	その他の支出	2,930
積立資産取崩収入	12,042	固定資産取得支出	2,772
		積立資産支出	52,682
		拠点区分間繰入金支出	31,600
		繰越金	△ 44,593
計	422,797	計	422,797

ゆたか福祉苑

収入の部		支出の部	
障害福祉サービス費	212,244	人件費	160,727
借入金利息補助金収入	530	事業費	28,094
経常経費寄付金収入	755	事務費	24,381
受取利息	40	支払利息	531
その他の収入	4,324	その他の支出	2,303
施設設備費補助金収入	1,500	借入金償還支出	6,552
積立資産取崩収入	8,147	積立資産支出	6,929
拠点区分間繰入金収入	7,400	拠点区分間繰入金支出	5,400
		繰越金	23
計	217,893	計	234,940

のまる

収入の部		支出の部	
障害福祉サービス費	265,847	人件費	179,888
借入金利息補助金収入	461	事業費	39,259
経常経費寄付金収入	120	事務費	34,009
受取利息	26	支払利息	462
その他の収入	5,300	その他の支出	2,850
施設整備等補助金収入	2,169	借入金償還支出	7,236
積立資産取崩収入	27,316	固定資産取得支出	26,227
		積立資産支出	3,024
		拠点区分間繰入金支出	5,500
		繰越金	2,784
計	301,239	計	301,239

令和6年度貸借対照表 (単位：千円)

資産の部		負債の部	
流動資産(現金預金他)	686,319	流動負債(未払他)	162,613
固定資産	2,407,956	固定負債	583,260
基本財産(土地・建物)	1,344,985	設備資金・退職給付引当	430,362
その他の固定資産	1,062,971	負債の部合計	745,873
土地	14,852	純資産の部	
建物・構築物	48,413	基本金	85,169
機械装置・器具備品	703	国庫補助金等特別積立金	507,387
建設仮勘定	0	その他積立金	810,459
車両運搬具	3,714	次期繰越収支差額	945,387
有形リース・権利 等	34,482		
退職給付引当資産	129,734		
各種積立金	937,210	純資産の部	2,348,402
資産の部合計	3,094,275	負債及び純資産の部合計	3,094,275

とらのこキッズ

収入の部		支出の部	
障害福祉サービス費	143,323	人件費	99,582
借入金利息補助金収入	365	事業費	10,520
その他の収入	2,986	事務費	15,975
受取利息	31	支払利息	428
施設設備等補助金収入	5,436	その他の支出	1,388
積立資産取崩収入	2,291	借入金償還支出	7,336
		固定資産取得支出	877
		積立資産支出	11,014
		拠点区分間繰入金支出	1,500
		繰越金	5,812
計	154,432	計	154,432

さざんかキッズ

収入の部		支出の部	
障害福祉サービス費	207,853	人件費	163,055
借入金利息補助金収入	518	事業費	17,503
受取利息	27	事務費	23,292
その他の収入	4,111	支払利息	575
施設設備等補助金収入	6,500	その他の支出	2,219
積立資産取崩収入	6,379	借入金償還支出	7,302
拠点区分間繰入金収入	1,900	固定資産取得支出	186
		積立資産支出	1,676
		拠点区分間繰入金支出	300
		繰越金	11,180
計	227,288	計	227,288

なずな工房

収入の部		支出の部	
就労支援事業収入	14,436	人件費	47,606
障害福祉サービス費	75,038	事業費	10,697
経常経費寄付金収入	628	事務費	4,458
受取利息	15	就労支援事業支出	14,823
その他の収入	1,152	その他の支出	1,100
積立資産取崩収入	3,180	固定資産取得支出	2,747
拠点区分間繰入金収入	31,600	積立資産支出	9,492
		拠点区分間繰入金支出	34,150
		繰越金	976
計	126,049	計	126,049

カメラハウス

収入の部		支出の部	
就労支援事業収入	2,786	人件費	60,363
障害福祉サービス費	113,849	事業費	7,434
借入金利息補助金収入	413	事務費	8,314
経常経費寄付金収入	125	就労支援事業支出	2,786
受取利息	138	支払利息	413
その他の収入	88	借入金償還支出	5,640
施設設備費補助金収入	5,640	固定資産取得支出	126
		積立資産支出	27,650
		拠点区分間繰入金支出	10,000
		繰越金	313
計	123,039	計	123,039

相談

収入の部		支出の部	
障害福祉サービス費	6,156	人件費	10,991
拠点区分間繰入金収入	4,100	事業費	185
		事務費	650
		積立資産支出	91
		繰越金	△ 1,661
計	10,256	計	10,256

G H (15ヶ所)

収入の部		支出の部	
障害福祉サービス費	310,573	人件費	224,928
受取利息	17	事業費	32,818
その他の収入	1,940	事務費	58,301
施設整備等補助金収入	330	その他の支出	1,067
積立資産取崩収入	856	固定資産取得支出	725
拠点区分間繰入金収入	6,850	積立資産支出	1,950
その他の収入	35	繰越金	812
計	320,601	計	320,601

2025年5月28日理事会及び6月16日評議員会で承認していただいた決算をご報告致します。  
毎年法人の財務状況をご報告しておりますが、運営状況は各事業所により異なります。けいようと北総育成園は、前期末支払資金の中から積立金を計上した為繰越金マイナス(△)となりました。